

地域住民を対象としたコホート研究

教授・高嶋直敬からのメッセージ

地域のコホート研究から健康長寿の秘訣を探しています



キーワード

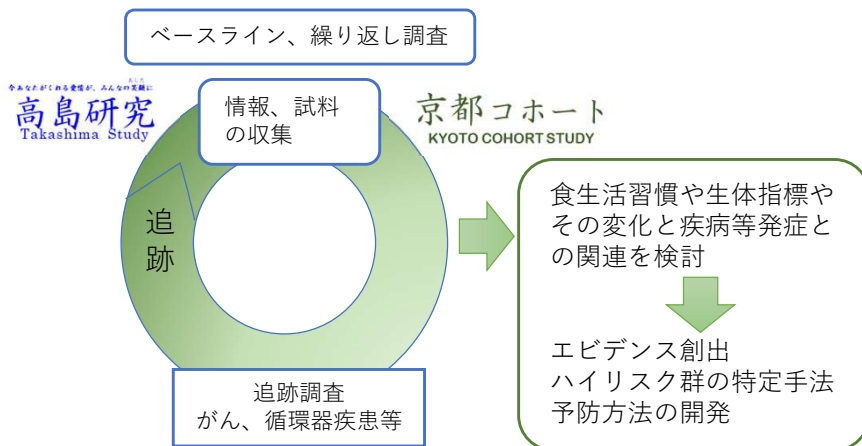
コホート研究、生活習慣、ゲノム、健康寿命、循環器疾患

研究の概要

職域や地域の研究参加者(成人男女、約1.2万人)を長期にわたり追跡を行い生活習慣病や健康寿命などに関連する要因を明らかにすることを目的としたコホート研究です。

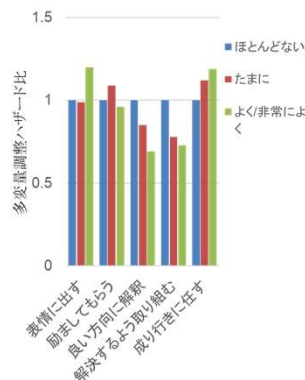
研究内容

京都コホートは京都府内約6000人(一般住民、職域)、高島コホートが滋賀県内約6000人、一般住民)をそれぞれ対象としたコホート研究です。食生活習慣に関する調査に加えて、身体測定、PWV、一般血液、ロコモティブシンドローム[一部]などの検査、血液(ゲノム解析用検体含む)[一部]・尿検体[一部]などの収集を行っています。その後の循環器疾患やがん、介護認定状況などの追跡を行っています。現在、京都府内の研究参加者を対象として順次、3回目の繰り返し調査を行っています。



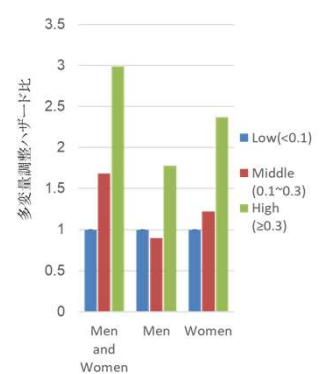
最近の成果・高島コホート研究から

ストレス対処行動と機能予後
高島コホートから



Takashima et al. Gerontology, 2021 DOI/10.1159/000519194

CRPと将来の機能予後
高島コホートから



Takashima et al. J Atheroscler Thromb 2023;30:56-65.

今後の展望

循環器疾患を中心とした生活習慣病やフレイルなどの機能予後などに影響を与える要因の検討を行い健康寿命延伸のためのエビデンス創出に貢献していきます。